

## 新学習指導要領の全面実施を受けて

教 頭 吉江 ひとみ

今年度から、いよいよ小学校において、新学習指導要領が全面実施になり、「学習内容が増える」、「1・2年生の授業時間が1時間多くなる」などについては、もうご存じのことと思います。今回は、改訂のポイントと本校で特に力を入れることについてお伝えします。

基礎・基本の確実な定着を重視します。

基礎的・基本的な知識・技能の定着には、まず、学習習慣を身に付けることが大切です。

興味のあることには取り組みますが、やや労力や時間がかかることには根気が続かないようでは、学習効果は上がりません。まず、学習準備をしっかりする、学習ルールを身に付けることから、しっかりスタートしたいと考えています。家庭においては、家庭学習が習慣化するようご協力ください。(先に配布の「家庭学習のすすめ」 「福岡っ子のやくそく」参照)

言語活動の充実を図ります。

「言語活動」がすべての教科で重視されます。思考力・判断力・表現力等の育成には、言葉の力が大きくかわってくるからです。

また、学習の時間だけでなく、日ごろから「言葉の力をはぐくむ」ことを大切にします。

「ウザい」「キモい」「知らん」といった人を傷つける短絡的な言葉を耳にするたびに悲しい気持ちになります。その言葉によって友達とのトラブルが起こりやすくなっています。自分の心の中を自分の言葉で相手に伝える大切さ、また人の言葉に耳を傾け、人の気持ちを理解する優しい心を育てたいと考えています。

言語活動を充実させることで、確かな学力を育てることはもちろんのこと、心を育てることも目指しています。

理数教育の充実を図ります。

算数科と理科では、学年を下げた指導する内容が出てきます。算数科では、大切な内容やつまづきやすい内容を繰り返し学習します。理科では、観察・実験を充実させます。



通知表が変わります。

改訂に伴い、通知表の形式や内容が変わります。通知表は学期ごとに作成し、クリアファイルで保存することになります。また、3年生以上は、3学期に評定（3、2、1）をつけます。観点も一部変わります。

例えば、これまで、「思考・判断」「表現・技能」だったのが、「思考・判断・表現」「技能」に分けられます。表現が思考・判断に基づいて表れたものであることが求められているのです。通知表の見方については、学期末にお伝えします。



教育を取り巻く環境はどんどん変化し、それに伴って政策等も変わりますが、根本はいつも同じです。子どもたちに確かな学力がつくよう、安心して学校生活を送れるよう教職員一同努力いたします。また、子どもたちが「やる気」を出す力の源は、安心できる家庭です。学校・家庭が連携し、子どもたちの「生きる力」をはぐくみましょう。

## 「よく見て、聞いて」交通安全教室 ～2年生～



4月27日に、1年生と2年生が交通安全教室に参加しました。2年生はグループで協力して交通ルールをしっかりと守り、見守ってくださる警察の方や地域の方へのあいさつを大切にしながら町内を歩きました。

「車が来ないかしっ  
かり確認だよ」「こんに  
ちは」という言葉とともに、子どもたちの緊張した顔と元気な笑顔  
を見ることができました。これからも交通安全を意識していこうと  
いう思いの高まりが感じられた2年生でした。



## ごみをなくそうプロジェクト！ ～4年生～



12日に社会科学習の一環として、環境クリーン工場と不  
燃焼物処理場の見学に行ってきました。

これまで何気なく捨てていた物が、工場や処理場に山のよ  
うに集まってごみとなり、処分するのにたくさんの費用や場  
所が必要なことが分かりました。また、リサイクルプラザで、  
捨てられたごみを商品に蘇らせていることにも驚きました。

今は、家庭から出るごみを調査し、ごみを減らす方法につ  
いて学習を進めています。

## 火災予防の意識を高めたBFC編成式 ～5・6年生～



5月13日に5・6年生245名が体育館に整列し、BFC編  
成式を行いました。高学年らしくきびきびとした態度で式が進み、  
ほどよい緊張感に包まれていました。

高岡市福岡消防署長さんからは、クラブ旗  
のデザインについての説明があり、うなずき  
ながら聞く児童の姿が見られました。また、  
「誓いの言葉」では、全員が力強く声を合わ

せて述べ、防火予防に努めようという意欲を高めました。

